

2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月15日

上場会社名 株式会社キャリア 上場取引所 東  
 コード番号 6198 URL <https://www.careergift.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 川嶋 一郎  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員(氏名) 辻村 淳 (TEL) 03-6453-2717  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	3,006	△4.6	△19	—	△22	—	△27	—
2020年9月期第1四半期	3,150	—	△1	—	△4	—	△11	—

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 △27百万円(—%) 2020年9月期第1四半期 △12百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	△3.24	—
2020年9月期第1四半期	△1.30	—

(注) 2019年9月期第2四半期より連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	3,461	1,248	34.9
2020年9月期	3,503	1,278	35.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 1,208百万円 2020年9月期 1,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	6.1	50	—	50	967.8	10	—	1.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年9月期1Q	8,624,320株	2020年9月期	8,624,320株
2021年9月期1Q	118,600株	2020年9月期	118,600株
2021年9月期1Q	8,505,720株	2020年9月期1Q	8,503,480株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響は継続しており、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止しつつ社会経済活動を維持していく政府の方針もあり依然として不透明な状況が続いております。

人材サービス業界を取り巻く環境におきましては、厚生労働省が発表した2020年12月の有効求人倍率が1.57倍と高水準の状態に加え、総務省統計局が発表した2020年12月の完全失業率の指数は2.9%と低水準に留まる等、人材需要は回復しつつも依然として新型コロナウイルス感染症の影響が継続しております。

このような経済状況のもと、当社グループの運営する「高齢化社会型人材サービス」の環境は、内閣府の2020年版高齢社会白書によりますと、当社グループで定義しておりますアクティブシニア(55歳以上の働く意欲のある人)の労働力人口は、2019年度の推計で2,094万人(前年対比2.1%増)、総労働力人口の30.4%を占めております。アクティブシニアの労働力人口は年々増加傾向にあり、当社グループの事業領域も拡大していくことが見込まれます。

このような経営環境の中、当社グループは継続的な企業価値の向上を実現すべく、シニアワーク事業、シニアケア事業の積極拡大に努めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、シニアワーク事業のホワイトカラー分野においては、新型コロナウイルス感染症に関連するコールセンター業務を受注し売上高に寄与しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大前の受注水準には回復していない状況であります。一方、シニアケア事業においては、介護施設等に対する派遣事業であり、このような社会情勢下の中でも大きな影響を受けることはありませんでした。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比144,731千円(4.6%)減収の3,006,024千円、営業損失は、18,371千円減益の19,507千円、経常損失は、18,520千円減益の22,751千円となりました。これに特別損失、法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は、前年同期比16,529千円の減益の27,579千円となりました。

なお、当社グループは、「高齢化社会型人材サービス」の単一セグメントであります。事業別の業績を示すと以下のとおりであります。

#### ① シニアワーク事業

シニアワーク事業は、主にコールセンター、公共機関における事務作業を行うホワイトカラー職種とビルメンテナンス、ベッドメイキング、ロジスティックスなどの身体的な作業を行うブルーカラー職種との2つの分野においてアクティブシニアの人材派遣、人材紹介及び業務請負を行っております。第1四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症の影響が継続していることもあり、シニアワーク事業内における販売費及び一般管理費を圧縮し、利益率の改善に努めました。新型コロナウイルス感染症の影響も勘案し、引き続き取扱い職種の開拓及び新たな働き方の提案が課題であると認識しており、シニア活用コンサルタントの採用育成の強化を図っております。

この結果、シニアワーク事業の売上高は970,132千円(前年同期比16.2%減)となりました。

#### ② シニアケア事業

シニアケア事業は、主に介護施設に対して、看護師や介護士等の有資格者の人材派遣、人材紹介及び紹介予定派遣を行っております。前期にリリースした自社求人サイト内のコンテンツを拡充させるとともに、既存支店においては、登録スタッフ増加のための広告宣伝の強化、従業員採用の強化を図っております。

この結果、シニアケア事業の売上高は2,035,892千円(前年同期比2.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金などが減少したものの、有形固定資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して41,883千円減少し、3,461,426千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、短期借入金、未払消費税等などが減少したものの、未払費用、流動負債のその他が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して11,878千円減少し、2,213,254千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末と比較して30,004千円減少し、1,248,171千円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の35.3%から34.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2020年11月13日に公表した通期連結業績予想より修正はございません。

なお、この数値の算定につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年9月期は継続する事を仮定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,587,566	1,499,845
売掛金	1,249,072	1,244,491
その他	125,556	130,113
貸倒引当金	△5,388	△5,023
流動資産合計	2,956,806	2,869,425
固定資産		
有形固定資産	45,623	80,569
無形固定資産		
のれん	216,058	199,381
その他	50,670	52,701
無形固定資産合計	266,728	252,083
投資その他の資産	234,150	259,347
固定資産合計	546,502	592,000
資産合計	3,503,309	3,461,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	910,296	710,296
未払費用	713,594	817,238
未払法人税等	2,728	45
未払消費税等	374,261	262,793
賞与引当金	50,055	23,726
返金引当金	249	136
その他	96,678	292,768
流動負債合計	2,147,865	2,107,004
固定負債		
長期借入金	22,131	20,682
資産除去債務	55,136	85,567
固定負債合計	77,267	106,249
負債合計	2,225,132	2,213,254
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	157,590	157,590
資本剰余金	137,590	137,590
利益剰余金	1,092,744	1,065,164
自己株式	△152,306	△152,306
株主資本合計	1,235,618	1,208,038
新株予約権	8,846	6,377
非支配株主持分	33,712	33,755
純資産合計	1,278,176	1,248,171
負債純資産合計	3,503,309	3,461,426

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,150,756	3,006,024
売上原価	2,503,382	2,395,660
売上総利益	647,373	610,364
販売費及び一般管理費	648,509	629,871
営業損失(△)	△1,135	△19,507
営業外収益		
受取利息	17	7
助成金収入	408	1,796
その他	86	131
営業外収益合計	512	1,935
営業外費用		
支払利息	827	779
持分法による投資損失	2,779	2,266
休業手当	—	1,183
その他	0	950
営業外費用合計	3,607	5,180
経常損失(△)	△4,231	△22,751
特別利益		
新株予約権戻入益	—	2,468
特別利益合計	—	2,468
特別損失		
固定資産除却損	—	3,188
特別損失合計	—	3,188
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,231	△23,471
法人税、住民税及び事業税	2,220	2,297
法人税等調整額	5,934	1,767
法人税等合計	8,154	4,064
四半期純損失(△)	△12,385	△27,536
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,335	43
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,050	△27,579

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△12,385	△27,536
四半期包括利益	△12,385	△27,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,050	△27,579
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,335	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染症拡大に伴う会計上の見積りについて、前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

当社は、高齢化社会型人材サービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。